

キーワードは 「地域」「世界」「独自性」、 そして、4つの“C”

法人化を機に国立大学も今や学生や企業から
選ばれる時代になりつつあります。

その中で私たちは、

「三重から世界へ：地域に根ざし、世界に誇れる独自性豊かな教育・研究成果を生み出す。

～人と自然の調和・共生の中で～」を

基本目標に「国立大学法人三重大学」としての一步を踏み出しました。

その目標実現へのキーワードとして、私は4つのCを掲げています。

最初のCは、“Client”。

顧客、つまり学生・企業・地域社会のニーズに応える教育・研究を提供していく。

2つめのCは“Communication”。

学内の意志疎通をスムーズにし、また、学生や地域社会とのコミュニケーションをより緊密にしていく。

3つめのCは“Challenge”。

世界に誇ることのできる、三重大学独自の研究・教育の創出に挑戦していく。

そして4つめのCは“Commitment”。

一人一人が自己の目標を明らかにし、責任を持って達成していく。

この4つのCを胸に、大学の全構成員が心一つにして、

これからも、より魅力ある大学づくりを進めていきます。

三重大学長

豊田長康

とよだながやす

医学博士

専門分野は、産科婦人科学、
周産期医学、周産期代謝学

1950年生まれ

